



## Supermicro A+サーバー 2CPU モデル仕様・特長

モデル	仕様	特長
2B	<p>▼CPU &lt;AMD EPYC™ 7252&gt; 8コア/16スレッド ベース動作周波数:3.1GHz TDP:120W (×2)</p> <p>▼メモリー 8GB DDR4-3200MHz ECC REG DIMM (×16)</p> <p>▼ストレージ ・エンタープライズクラスM.2 SSD 512GB NVMe 22x80mm (×1) ・エンタープライズクラスSSD 960GB, SATA, 2.5" (×1)</p>	<p>7252×2基で16コア/32スレッドを実現。動作周波数3.1GHz (ターボ時3.2GHz) および64MBのL3キャッシュなどにより、強力なパフォーマンスを発揮します。ストレージにM.2を選択することで、低コストと高パフォーマンスの両立を実現しています。フロントの3.5inchベイは、オプションのトレイを選択することで2.5inchベイとしても利用でき、2.5inchのNVMe SSDを4台まで搭載可能です。</p>
2M	<p>▼CPU &lt;AMD EPYC™ 7502&gt; 32コア/64スレッド ベース動作周波数:2.5GHz TDP:180W (×2)</p> <p>▼メモリー 16GB DDR4-3200MHz ECC REG DIMM (×16)</p> <p>▼ストレージ エンタープライズクラスU.2 NVMe SSD 1TB NVMe PCIe 3.1 (×1)</p>	<p>2CPUで64コア/128スレッドのCPUリソースは、処理時間の短縮に直結する学術系のHPCサーバーなどに最適です。メモリーは標準で256GBを搭載。メモリーチャンネルが8のAMD EPYCなら、モジュール変更するだけで、高帯域はそのまま大容量化も可能です。ストレージは標準で1TBのNVMe SSDを搭載。大容量の3.5inch HDDの搭載も可能です。</p>
2H	<p>▼CPU &lt;AMD EPYC™ 7702&gt; 64コア/128スレッド ベース動作周波数:2.0GHz TDP:200W (×2)</p> <p>▼メモリー 32GB DDR4-3200MHz ECC RDIMM (×16)</p> <p>▼ストレージ ・エンタープライズクラスSSD 960GB, SATA, 2.5" (×2) ・RAIDコントローラー, RAID 0,1,10,5,6,50,60 (Supports 16 drives w/ expander) (×1) ・RAIDコントローラーキャッシュプロテクション (×1)</p>	<p>最大の特長は、2CPUで128コア/256スレッドという圧倒的な処理能力。メモリーは、コストパフォーマンスに優れたRegisteredメモリーで512GBの大容量を実現しています。(最大8TBまで拡張可能) ストレージにはMegaRAIDシリーズのコントローラーを搭載。信頼性のあるデータセンターグレードのSSDでRAID1を構築済みです。もちろんSSDを4本搭載することでRAID6の構築も可能です。</p>

### オプション

OS	<p>▼Windows Server 2019</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・購入の際は必要なCALライセンス数をご指定ください。</li> <li>・OS/ドライバーのインストールを無償実施いたします。</li> </ul> <p>▼Linux</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・無償でCentOS 8の導入が可能 (Ubuntu 18.04も対応)</li> </ul>
RAIDカード	<ul style="list-style-type: none"> <li>・RAIDカードの追加 (2B) ※2M/2Hは標準搭載</li> <li>・停電対応キット (2B/2M) ※2Hは標準搭載</li> </ul>
ストレージ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前面ストレージベイをNVMe仕様に変更</li> <li>・3.5inch HDDは、1TB~14TBにて選択可能</li> <li>・2.5inch SSDは、240GB~8TBにて選択可能</li> </ul>
メモリー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・256GB、512GB、1TBへアップグレード可能</li> </ul>
備考	<p>事前の予告なく仕様が変更になる可能性がございます。</p>

